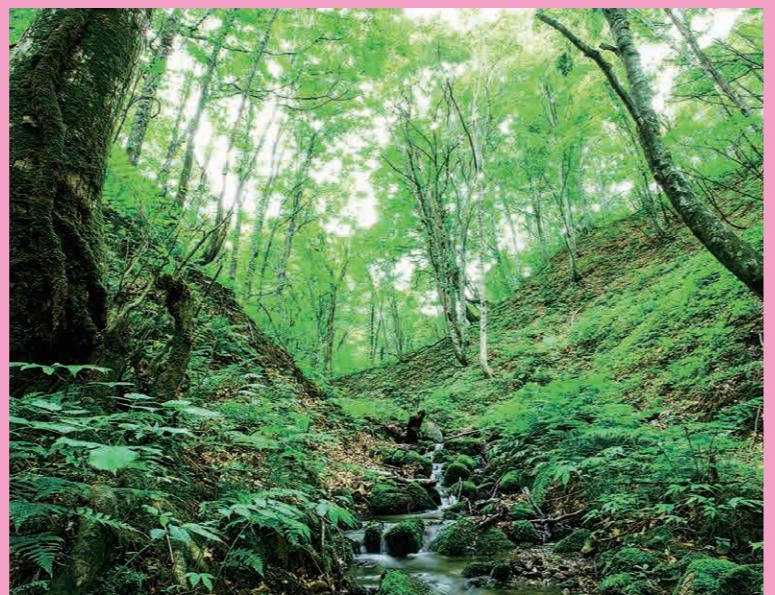


世界に誇る青森の自然・文化

世界自然遺産「白神山地」

青 森県と秋田県にまたがる世界最大級のブナ原生林「白神山地」。総面積は約13万ヘクタールおよび、その壮大なスケールと人為の影響をほとんど受けていない自然本来の姿が評価され、1993年に日本初の世界自然遺産として登録されました。



ユネスコ無形文化遺産 「八戸三社大祭」

約 300年の歴史と伝統を誇る八戸市最大の祭り。毎年7月31日からの5日間、神話・伝説・歌舞伎などを題材にした豪華絢爛な山車たちが練り歩きます。2004年には国の重要無形民俗文化財に指定され、2016年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。



世界文化遺産

「北海道・北東北の縄文遺跡群」

令 和3年7月27日、世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」。豊かな大自然の恵みのもと、1万年以上にわたり採集・漁労・狩猟で定住した縄文人たちの生活と精神文化の継承が評価されました。その構成資産を代表する特別史跡「三内丸山遺跡」は、日本最大級の縄文集落跡です。



世界に開かれた海の玄関口青森港

豪 華クルーズ旅行の世界的なブームとともに、国内外から多くの豪華客船が入港する青森港。食・文化・自然景観・街歩きなど、世界を魅了する充実した観光資源が注目を浴び、「飛鳥II」や「ダイヤモンド・プリンセス号」などの豪華大型客船が入港。日本有数の「海の玄関口」を誇っています。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大前